

第1、 近況、雑感

1. 1月逝って、2月は逃げて、3月去って、という古人の言い方からすると、自分もそんな過ごし方をして大雪にうもれて、建設的でない老人になりつつ過ごしてきたのかと反省の日々です。
2. 3月は職場や学校から、思いを新たにして遠ざかる人たちが多い大事な月ですが、災害の影響が未だ去らない人や、裏金問題からどう逃げようかと右往左往している人を見逃してはならないと誰もが考えています。百万円単位の不正で職場を追われたり、銀行取引が出来なくなった数少ない知人を見てきた先輩として、いかにこの世の中は不平等が過ぎると胸が痛みます。
3. 去るのは、88歳になる私も同様、いかにして誰にも迷惑をかけないように現役も含めて、会社を去るか、数年前から少しずつ心がけてはいるものの、終活の難しさは書物の解説の比ではありません。農作業は少し前から夫々渡受け先を待っている人がいます。ビル、その他の有益不動産は高額を望まねば、嫁ぎ先は決まるでしょう。一番やっかいなのは、国内や中国まで販路を拡げたミネラルの製造販売会社です。確実に健康路線を守って、必要とする方々がいる限り、そして更に拡大してくれる方を求めています。ご紹介願えれば幸いです。
4. 知人の孫の医学部合格の報と「開業医年収 3,000 万円による保険会計の大赤字」や「コロナワクチン後遺症の真実」の記事など、健康オタクの間もなく米寿を迎える老人を悩ませる種は頭から去りません。
5. コロナウイルスで<MINERA21>を初めて使ったことで友人となった47歳の働き盛りの男性が、3年後の今年1月、何の病状も無く心停止で急死したほか、漢方薬系の健康食品での死亡のニュースが多く報道されていて、安全確認の問合せが増えています。答えは一つ「健康食品、サプリメントは扱っておりません。あくまでも、人体が必要としている、国の許可を受けた、ただし流通費削減のための濃縮清涼飲料水です。大手損保の賠償責任保険も付保されていますが、25年間一度も事故は起きていません」と答えて、納得していただいています。
6. 有名になった 8 割おじさんの暴言「ワクチンがなければ 36 万人が死んだ」を鵜呑みにしてワクチン接種を続けた、ガンなどの加療中の急変や死亡が増えています。心臓が溶けて突然死の報もあり、科学者も報道メディアも責任は負わない。摂取をすすめた国や自治体はどう逃げ去るのか、国民全体の監視が必要です。そこへ知人の海外製薬メーカーの要職経験者から次のようなメッセージが届いたので紹介したい。『私も、原則として、ウイルス疾患のワクチンには疑問を持っています。米国製薬会社は軍

事費で感染症薬の開発を行っていました(バイオテロ対策)。しかし、ウイルスはテロと同じで、戦って勝てる相手ではないでしょう。風土病などで、従来から、転地療法が活用されてきたのも、ウイルスとの関係だと思いません。そして唯一確実なのが、地域には地域のウイルス疾患(風土病)があって、地域固有のミネラル分布があるということです。太古の地層成分であるミネラは、ウイルスにとっても未知なるものです。ミネラをうまく使って、ウイルス性疾患のコントロールを実現したいものです。』

第2、 今月の報告

「<スーパークリーン>を入浴にお使いの方へ」(サンケン環境通信No.35)

第3、 今月の本

- ・ 予 測 脳 (カリン・イエンセン、日経 BP マーケティング)
最新科学が教える期待効果の力
- ・ <絶望>の生態学 (山田俊弘、講談社)
軟弱なサルはいかにして最悪の「死神」になったか
- ・ すばらしい医学 (山本健人、ダイヤモンド社)
あなたの体の謎に迫る知的冒険
- ・ 毒 の 水 (ロバート・ピロット、花伝社)
PFAS 汚染に立ち向かったある弁護士の 20 年
- ・ THE GOOD LIFE (ロバート・ウォールディングー 他、辰巳出版)
幸せになるのに、遅すぎることはない

第4、 今月のことば

- ・自分の吸う空気は、自分で作れ (大村 智)
- ・資本主義社会は、いわば一つの壮大なサーカスだった (寺山 修司)
- ・心から願う未来に現実を近づけ、挑戦する本物のリーダーでありたい
(若狭謙治)

＜スーパークリーン＞を入浴にお使いの方へ

1. 当社の水質改良用ミネラル＜スーパークリーン＞をご利用いただきありがとうございます。
ございます。
2. 清涼飲料水＜MINERA21＞を入浴にお使いの方もいらっしゃいますが、経済的負担が大きいことから、多目的にすべての水利用に広く応用できるものとして販売したのが＜スーパークリーン＞で、かつては医薬部外品＜岩風呂天国＞として、好評ご利用いただいていた商品とほぼ同等の水質改良力のある商品と自負しております。
3. しかしながら、数少ない利用者の方から『浴槽が黄色く沈着する、その除去と防ぎ方について』お問合せが増えてきましたので説明させていただきます。
4. 黄色い浮遊物は、当社 活水器「青春」をお使いの方は体験済みのことと思いますが、市中水道に添加された塩素剤などの法的添加物が、当社のミネラル液の使用で析出凝集された酸化物であり、地上の有機物のすべてが、例えば稲とか枯草・人体からの排泄物が黄色や茶色になって経過を見せることと同様と理解していただけると考えます。
5. 浴槽は白色系が多いこともあって目立ちやすいのですが、付着し難いステンレスや陶磁器に変えるなど論外とすれば、入浴後速やかに洗浄するのが一番です。さらに、溜め湯して経済効果を求める方には適しません。追い焚きを1週間とか半月続けた場合は、浴槽の質にもよりますが、相当黄変を除くのは難しくなるようです。
6. 今後も着色防止について研究をすすめて参る所存ですが、炭酸力の発泡入浴剤の同時使用でいくらか着色が弱まることは報告されています。経済的にも常時浴槽をていねいに洗うのが一番という、ありきたりの報告になってしまい、申し訳ありませんが、次回にはもう少し価値のある報告を致しますので期待していただきたいと存じます。

2024年3月18日

サンケン環境株式会社
山形 健次郎